

協働のまちづくりネットワークみどり環境Group
「みよしグリーンサポート隊」活動シート

No.162

- 1 日 時 令和7年11月16日(日曜日) 9:00~12:00
2 活動場所 トラスト14号地(県有地) C地区・D地区
3 集合場所 役場運動公園グラウンド東側(緑地公園前)
4 活動目的 明るく安全な景観林に
5 活動内容 枯れ枝集め、下草の集草等の林内整備
6 作業レベル 中級
7 担当世話役 原
8 道 具 ヘルメット、手袋、スコップ、運搬用台車、熊手、マスク、手ノコ、紐、ごみ袋、
救急箱
9 荒天対応 急な雨、又は強風のときは、中断・中止とします
10 トイレ着替 芝生公園又は弓道場トイレ

タイムスケジュール

- 8:30 受付
8:50 世話役・関係者打ち合わせ
9:00 集合
9:05 開会、出欠確認、作業説明ほか
 ストレッチ
9:15 作業開始(適宜休憩)
11:30 作業終了・用具確認
11:40 終了

作業内容

①林内の折れ枝・枯れ枝の処理

- ・林内の太さ10cm未満の折れ枝や枯れ枝を、1m以内の長さで集め、紐でしばって、運動公園側道路沿いの柵の内側に置いてください。後日環境センターへ搬出します。
- ・太さ10cm以上の枝は、環境センターでは処理できませんので、林内に積み置きしてください。

②落葉たい肥場の竹の入れ替え

- ・落ち葉堆肥場の壁を修繕します。刈込隊の皆様で新しい竹を用意してもらったので、古いものを外し新しい竹に入れ替えします。
- ・古い竹は1m以内にのこぎりで刻んで、運動公園側道路沿いの柵の内側に置いてください。

紅葉の仕組みをご存じですか??

トラスト地も紅葉が進み、彩り豊かな姿へ変わつてきました。なぜ紅葉が起こるかご存じですか?紅葉の仕組み、今回はそんなお話しです。

紅葉は何のために起こるのか?

秋になると紅葉する樹木としてイチョウやモミジはあまりにも有名ですね。しかし植物がなぜ紅葉をするのか意外と知らないものです。

植物の葉には光合成を行うのに必要な光合成色素であるクロロフィル(緑)などを多く含んでいて、その為、普段は緑色に見えるのです。しかし、秋になると光合成の効率が低下するため葉を落とす準備をします。

そこで、ただ葉を落とすだけでなく、葉の中にある栄養素(たんぱく質など)を再利用しようとします。ただ、葉の中にクロロフィルがあるとたんぱく質をアミノ酸に分解する酵素がうまく働くことが出来ないため、クロロフィルを分解し、種によってはアントシアニン(赤色)やフロバフェン(茶色)などの色素が合成されて、色素のバランスが変化し葉の色が変わります。

紅葉にはもう一つの理由があり、活性酵素によって自らの細胞を破壊してしまうことを防ぐためですが、詳しいお話はまた次回以降にしましょう。

紅葉は美しいだけでなく、無駄なく、翌年に種を

次回活動

- 日 時 令和7年12月21日(日)
 午前9時~正午頃まで【雨天中止】
場 所 トラスト県有地C・D地区
内 容 落ち葉掃きに向けた下草刈りや
 枯枝集め等の林内整備